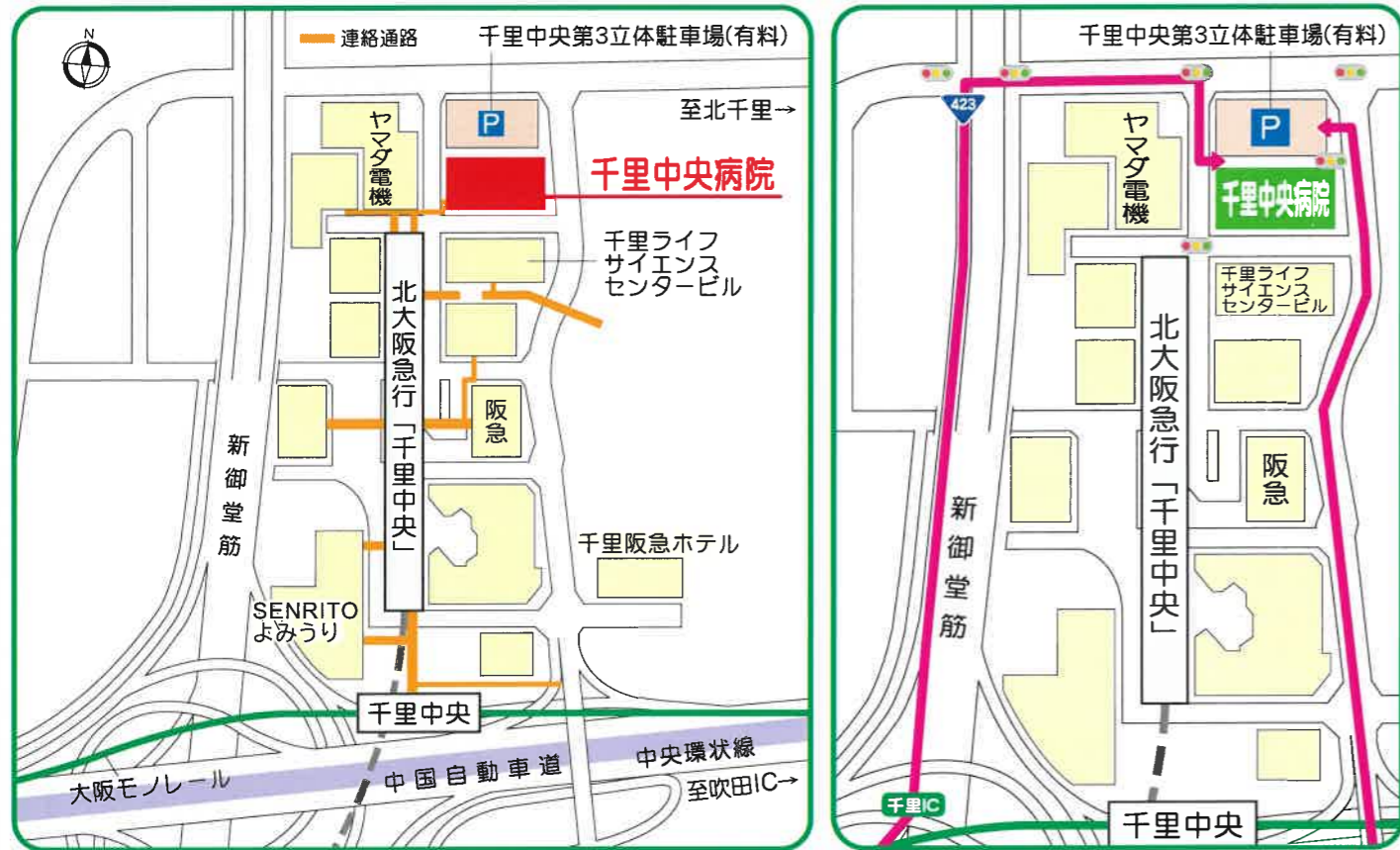


ご案内図



▶ 公共交通機関をご利用の方

- 阪急電鉄（阪急宝塚本線）：モノレール千里中央駅（梅田より40分）下車、徒歩8分



- 大阪メトロ（地下鉄御堂筋線）：千里中央駅（梅田より20分）下車、北出口より徒歩3分



- 大阪モノレール：千里中央駅（大阪国際空港駅より15分）下車、徒歩8分



- 阪急バス：千里中央下車、徒歩約3分



▶ お車でのお越しの方（当院には専用駐車場はございません。近隣の駐車場をご利用下さい。）

吹田インターチェンジより約20分

お車でご来院の際は、病院への入口が東西にあります。

看板等は設置していませんので、上図の案内で確認をお願いします。

医療法人協和会 千里中央病院

〒560-0082 豊中市新千里東町1丁目4番3号

TEL. 06-6834-1100 FAX. 06-6834-1102

<http://www.kyowakai.com/senri-hp/>

病院案内

最高のホスピタリティを目指して



医療法人協和会 千里中央病院

地域に愛され信頼される病院を目指します

千里中央病院の理念

最高のホスピタリティを目指して

私たちは常に心と技術の両面から「最高のホスピタリティ」を目指し、継続的に院内環境を改善するよう努力して参ります。

— 基本方針 —

1. 地域社会との連携
2. チーム医療の推進
3. 豊かな人間性を持った医療人の育成

● 患者さまの権利とお守りいただきたいこと

<千里中央病院は以下に掲げる患者さまの権利を尊重いたします>

1. 大切な一人の人間として尊重されます
2. 個人情報やプライバシーが守られます
3. 良質で安全な医療を受けることができます
4. 病気に関する十分な説明のもとに医療が受けられます
5. 受診される方の意思が尊重され、セカンドオピニオンを含め自らの意思で最善の治療やケアが選択できるように支援されます
6. 自分の診療記録の開示を求めることができます

<患者さまにお守りいただきたいこと>

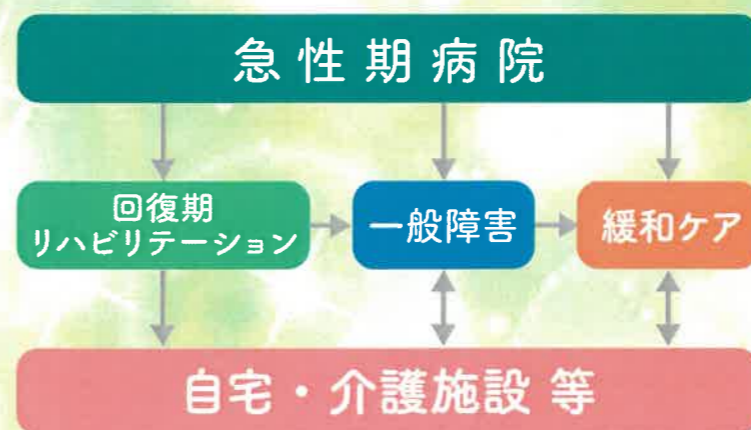
1. 患者さまの状態や治療等についての確かな判断を行うために、家族歴、既往歴、アレルギーの有無など、自身の健康に関する情報をできるだけ正確にお伝えください。
2. 病院では、数多くの患者さまに様々な医療サービスを提供しており、通常の社会生活にはない制約を受けざるを得ないこともあります。このことを十分に理解いただき、他の患者さまの治療や職員による医療提供に支障をきたさないようご協力ください。

● 個人情報の取り扱いについて

医療機関では、医療サービスを提供する上で、必然的に患者さまの個人情報に接し、またご提供いただく事があります。当院では、その個人情報について適切な保護と利用を行うため、【千里中央病院における個人情報の利用範囲】を定めております。安全・安心でかつ良質な医療サービスを提供させて頂くことは、必要不可欠な事項となりますので、その趣旨をご理解頂きご同意をお願いいたします。



当院はリハビリテーション・療養・緩和ケアを提供する病院です。



■ フロア案内

6F	緩和ケア病棟・一般障害者病棟
5F	一般障害者病棟
4F	回復期リハ病棟・一般障害者病棟
3F	回復期リハ病棟・一般障害者病棟
2F	回復期リハ病棟・リハビリ訓練室
1F	受付・外来診療室・地域医療連携室 リハビリ訓練室

■ 病院概要

診療科／内科、神経内科、外科、整形外科、
脳神経外科、リハビリテーション科

病床数／400床

- ・一般障害者病棟：225床
- ・回復期リハビリテーション病棟：150床
- ・緩和ケア病棟：25床

一人ひとりに合わせたリハビリテーションを提供します

回復期リハビリテーション病棟

脳血管障害や骨折等に対する急性期病院での治療終了後に、多職種の専門スタッフがチームを組み集中的なリハビリテーションを提供することで在宅復帰・社会復帰を目指していただく病棟です。患者さまの病状により入院期間が定められている病棟であり、入院時に退院日までの計画を立てた上で退院に向けての支援をさせていただきます。



回復期リハ 対象疾患

脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症又は手術後、義肢装着訓練を要する状態

大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後の状態

高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の脊髄損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷

股関節又は膝関節の置換術後の状態

大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の骨折又は二肢以上の多発骨折の発症後または手術後の状態

急性心筋梗塞、狭心症発作、その他急性発症した心大血管疾患又は手術後の状態

外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症後の状態

病棟内風景



個室



4人部屋



ゆったりとした浴室

理学療法士

基本動作能力（座る、立つ、歩くなど）の回復や維持、および障害の悪化予防のリハビリを行います。



作業療法士

入浴や食事など日常生活の動作や様々な作業活動を通して、身体と心のリハビリを行います。



言語聴覚士

患者さまの言語機能や摂食・嚥下機能改善を目的として、機能評価やリハビリを行います。



ご入院からご退院までの流れ



希望を支え質の高い全人的ケアを行います

緩和ケア病棟

積極的な治療を終えられたがん等の患者さまと、ご家族のための入院施設です。日々抱えられる心身のつらさや痛みを和らげ、穏やかに過ごせるよう、専門的な緩和ケアでサポートいたします。

緩和ケア 対象疾患

がん終末期

腎不全終末期

◆ 病棟案内

- 総室(4人部屋) = 4室(トイレ付)
- 個室(1人部屋) = 8室(トイレ付)
- 特別室(1人部屋) = 1室(浴室・トイレ・キッチン付)
- 病床数 計25床
- 家族控室(和・洋室)有(各1室)



特別室

個室

総室

■ 緩和ケア病棟への入院退院について

- がんと診断され、がんによる痛みや呼吸苦等の症状緩和をご希望の患者さま、看取り段階の患者さまが対象となります。
- 症状が安定し、自宅療養が可能な状態になれば、自宅・介護施設等へ退院となります。
- 安定した状況での長期入院(目安として1-2か月を超える入院)は出来ません。
- 退院後に状態が悪化した場合の再入院は可能です。
- レスパイト入院(介護者の休息などを目的とした短期間の入院)のご相談も承ります。
- 無理な延命治療(心臓マッサージ、人工呼吸器の装着など)は行いません。



一人ひとりに合った治療やケアを提供します

一般障害者病棟

重度の障害や継続的な医療管理が必要な患者さまに対し、QOL(生活の質)の向上を目指した支援を行っています。また、一人ひとりにとって最適な療養場所を、多職種で検討し支援しています。

一般障害者 対象疾患

難病

筋ジストロフィー
パーキンソン病 (YahrⅢ以上)
筋萎縮性側索硬化症 (ALS)
脊髄小脳変性症 等

重度の意識障害

JCS II-30以上または
GCS8点以下



重度の肢体不自由

障害程度等級が1級又は2級相当
※脳卒中・認知症を除く

脊髄損傷等の 重度障害者



※不明な点をご遠慮なくおたずね下さい

地域医療連携室

病院と地域を結ぶ連携・調整の窓口です。入院のご相談から退院までをしっかりとサポートします。療養に伴う様々な心配事や退院後の生活に関する不安など、専門の知識を持った医療ソーシャルワーカーがご相談をお受けし、問題解決へのお手伝いをさせていただきます。

※相談内容についてプライバシーは厳守します。

※相談は無料です。

患者さまや、ご家族さまからの各種のご相談に応じます。

たとえば…

- 入院したいけれどどうすればいいの?
- 入院費のことが心配。少しでも安くなる制度は?
- 入院生活の中で気になることが…
- 転院先や施設はどんなところがあるの?
- 退院後の生活が心配。利用できるサービスは?
- 介護保険は申請できるだろうか?
- 誰に相談していいのかわからないこと 等々



お問い合わせは

地域医療連携室
TEL.06-6834-1130(直通)

お気軽にご相談ください。